

一般国道175号 整備促進に関する要望書



令和6年12月

一般国道175号整備促進期成同盟会

要 望 書

平素は、一般国道175号の整備促進に、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本路線は、兵庫県明石市から京都府舞鶴市に至る主要幹線道路で、瀬戸内海地域と日本海地域を結ぶとともに、第二神明道路、神戸西バイパス、山陽自動車道、中国自動車道、北近畿豊岡自動車道の高規格道路5路線を相互に連絡し、産業振興や物流の効率化、救急医療施設等へのアクセス強化に欠かすことのできない重要な役割を担っています。

近年、全国各地で想定をはるかに超える甚大な災害が頻発していますが、平成30年7月豪雨では、山陽自動車道、中国自動車道をはじめ、周辺のほとんどの高規格道路が通行止めとなる中で、一般国道175号は高規格道路ネットワークを補完する広域迂回路として機能し、大変重要な役割を果たしました。

現在、神出バイパス及び西脇北バイパスの整備を着実に進めていただいております。令和2年3月に西脇北バイパスが部分開通し、さらに令和8年春の全線開通に向け、地元では、開通への期待がますます高まっています。

しかしながら、中国自動車道や北近畿豊岡自動車道等と一体となって国土幹線道路ネットワークを形成し、兵庫県の基幹道路八連携軸にも位置づけられている高規格道路「東播丹波連絡道路」のうち、西脇北バイパス以北（西脇市黒田庄町から丹波市氷上地域間）は、未だルートさえ決定されていません。

本路線は、地域住民の生活や経済・社会活動を支え、加えて大規模災害時における緊急輸送道路としても、沿線住民の命をつなぐ最も重要なインフラであり、その整備は地域間の人・物・文化の交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与するものとして期待を寄せており、全区間の早期開通を待ち望んでおります。

御当局におかれましては、当地の実情を御賢察いただきまして、下記要望項目について格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

要 望 項 目

1 予算の満額確保について

激甚化・頻発化する風水害への事前防災対策、橋梁など社会基盤施設の老朽化対策、人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消等必要な社会基盤の整備・維持管理が、計画的・安定的に進められるよう、新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、所要額を満額確保すること。
また、生産性向上等の観点からも、公共事業を含む令和6年度補正予算を確保すること。

2 防災・減災、国土強靱化予算の活用について

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の令和6年度補正予算については、例年を大幅に上回る規模で必要な予算・財源を確保すること。
能登半島地震などを踏まえ、国土強靱化実施中期計画の策定を令和6年度内に完了させ、必要な予算・財源を別枠で確保すること。

3 個別事業の予算確保について

一般国道175号の整備については、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保し、物流生産性の向上と命をつなぐ高規格道路ネットワークの強化のため、事業中区分・調査中区分について整備を推進すること。

事業評価に当たっては、緊急医療、災害対応、企業立地等沿線地域の実情や役割を十分反映しうる総合的な評価を導入すること。

(1) 事業中区分の早期開通

- ア 西脇北バイパス (西脇市) L=5.2 km: 令和8年春の確実な開通に向けた整備推進
- イ 神出バイパス (神戸市西区) L=5.7 km: 早期全線開通に向けた整備推進

(2) 調査中区分の早期事業化

高規格道路「東播丹波連絡道路」の西脇市黒田庄町から丹波市氷上地域までの区間の早期事業化に向けた速やかな「計画段階評価手続き着手」及び「ルート決定」

4 大規模災害時の体制・機能の充実・強化

広域的な大規模自然災害時において、迅速かつ円滑な復旧等に資する、TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の派遣や国による権限代行等が速やかに実施できる体制・機能の充実・強化を図ること。

令和6年12月3日

一般国道175号整備促進期成同盟会
会長 西脇市長 片山象三

一般国道 175 号整備促進期成同盟会会員名簿

(会 員)

市 町 名	職 名	氏 名	役 職
神 戸 市	市 長	久 元 喜 造	理 事
	議 長	坊 恭 寿	理 事
西 脇 市	市 長	片 山 象 三	会 長
	議 長	高 瀬 洋	理 事
三 木 市	市 長	仲 田 一 彦	理 事
	議 長	古 田 寛 明	監 事
小 野 市	市 長	蓬 萊 務	理 事
	議 長	高 坂 純 子	理 事
丹 波 市	市 長	林 時 彦	副 会 長
	議 長	垣 内 廣 明	理 事
加 東 市	市 長	岩 根 正	理 事
	議 長	岸 本 眞知子	監 事

一般国道175号整備促進期成同盟会

会 長

西脇市長 片山象三

理 事

三木市長 仲田一彦

副会長

理 事

丹波市長 林 時彦

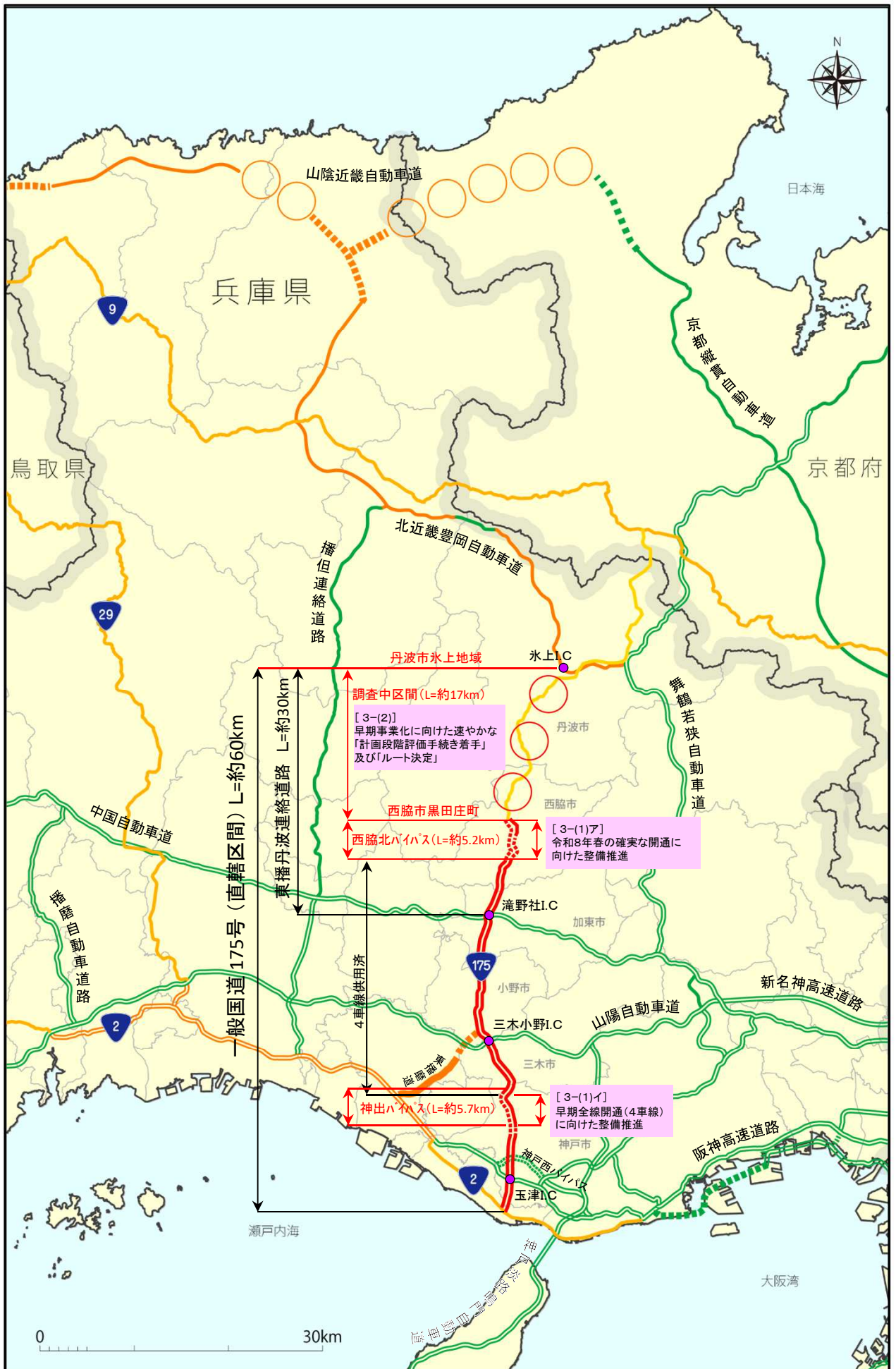
小野市長 蓬萊 務

理 事

理 事

神戸市長 久元 喜造

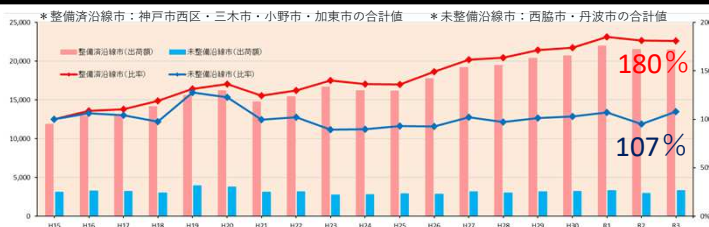
加東市長 岩根 正



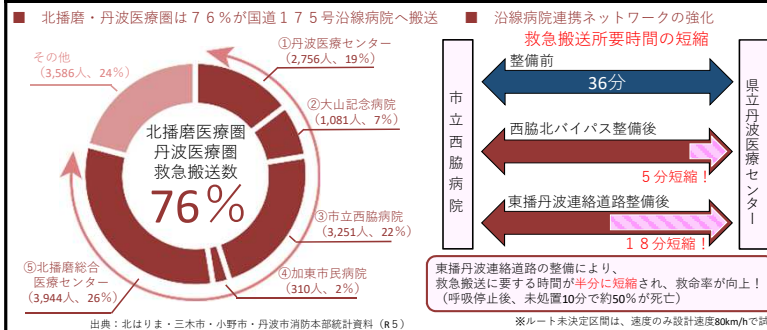
一般国道175号 整備促進に関する要望書【概略版】



1 生産性の向上



2 命をつなぐ道路ネットワークの構築



3 災害に強い道路ネットワークの構築

(1) 豪雨に強い！

平成30年7月豪雨では、周辺の幹線道路が通行止めになる中、国道175号は広域的な迂回路の役割を果たした。



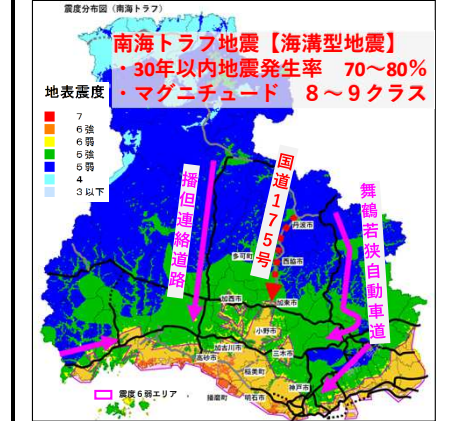
(2) 雪に強い！

令和5年1月積雪時、JRや幹線道路の交通網が麻痺する中、人流・物流確保に貢献した。



(3) 大規模地震に強い！

国道175号整備により、丹波市・西脇市等の北方からの迅速な救助・救援が可能になる。



4 西脇北バイパス整備効果 (令和2年に先行開通)



5 神出バイパスの整備促進(神戸市)



6 北進に向け 高まる地域住民の期待！

